

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	英語活動指導員設置事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市				
交付金事業実施場所		高島市内小中学校				
交付金事業の概要		市内小中学校において、国際的理解教育の一環として行われる英語活動を推進し、英語力の向上を図り、国際理解を深めるため、英語を母国語とするネイティブスピーカーのALT（外国語指導助手：10名分の人件費、10ヶ月分）を雇用し、各学校へ派遣しました。※充当期間：令和2年4月から令和3年1月（10ヶ月分）				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次高島市総合計画 第2章 「あゆむ」子育て・教育 施策項目1 魅力ある子育て・教育環境を整えます 施策方針4 安全・安心で快適な学校教育環境を整えます 施策内容3 多様な教育的ニーズに対応した教育の推進 数値目標「学校・園の職員や保護者に対する指導・助言の件数（年間実績）」 現状（平成27年度）：144件 平成33年度（令和3年度）：↑（上昇） 平成38年度（令和8年度）：↑（上昇）				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		学習意欲の向上	生徒意識調査で能力向上につながる と回答する生徒の割合	成果実績	%	81
				目標値	%	80
				達成度	%	101
		評価年度の設定理由				
		事業終了後にアンケート調査を実施するため。 交付金事業の定性的な成果及び評価等				
コロナ禍の影響により、例年の1/2程度の授業参加時間となりましたが、少ない授業の中でも、最大限に外国語指導助手とふれあう機会を作り、生徒が外国の文化や言葉に慣れ親しみ、誰とでも積極的にコミュニケーションをもとうとする態度を身につけられるよう努めました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	ALTの雇用人数		活動実績	人	13	18	10
			活動見込	人	11	11	11
			達成度	%	118.2	163.6	90.9
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	33,384,476	32,514,843	23,737,575				
交付金充当額	29,831,000	29,830,000	22,000,000				
うち文部科学省分	29,831,000	29,830,000	22,000,000				
うち経済産業省分							
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
外国語指導助手人件費		雇用		外国語指導助手 10名		23,737,575円	
交付金事業の担当課室		教育委員会教育指導部学事施設課					
交付金事業の評価課室		政策部企画広報課					